

受理第30-7号

請 願 書

件 名

炭山地域における交通手段整備に関する請願

紹介議員

堀 明人、水谷 修、宮本 繁夫、荻原 豊久、

片岡 英治、秋月 新治

2018年11月22日

宇治市議会議長
坂下弘親 様

請願者

住所

氏名

富部 炎

請願の趣旨

炭山には公共交通システムがありません。炭山地域の交通については、宇治市都市計画マスタープラン（2004年策定）では「公共交通機関としてのバスの運行が求められています」とし、地域づくりの基本方針図では「バスなどの公共交通の充実」とされていますが、具体化されていません。

2016年9月、炭山では「今困っている人をたすけよう」と「緊急避難」的に住民ボランティアにより自家用車を用いた助けあい移動支援の取り組みが始まりました。開始3年目となりましたが、住民の移動ニーズは極めて高く、広く賛同を得ています。しかし、この取り組みがいつまでも住民任せで進むものではありません。炭山地域の取り組みを発展させ、市として支援し制度化していただくことが重要です。また、制度化は昨今頻発する高齢運転者の事故防止や運転免許証の自主返納促進にもつながるものです。

炭山地域における生活交通手段の整備に関する要望（陳情）は過日の議会にもお願いしたところです。改めて下記のとおり請願いたしますので、よろしくお取り扱いいただきますようお願いいたします。

記

請願事項

1. 現在炭山で住民が行っている助け合い移動支援の取り組みを、市として支援し制度化してください。

以上